

香川大学工学部ニュース

No. 39, 2011.4.30

卒業式と入学式

平成 23 年 3 月 24 日、工学部卒業式および大学院工学研究科博士前期後期課程の修了式が行われました。今年度は 10 期生 227 名と博士前期課程 7 期生 95 名、博士後期課程 6 期生 10 名が卒業、修了しました。また、下表のとおり学生表彰が行われました。4 月 4 日には平成 23 年度入学式が行われ、学部 277 名、大学院博士前期課程 130 名、後期課程 8 名が新たに入学し、学部 3 年次に 16 名の編入生を迎えました。(広報室)



卒業式典の様子



入学式で式辞を述べる一井学長

※学生表彰等受賞者一覧は、P.4 のトピックスに掲載しています。

留学生との交流会を開催

第 5 回目となる留学生との交流会を平成 23 年 3 月 18 日（金）に開催し、平成 23 年 3 月で卒業及び修了予定留学生（進学予定者を除く）3 名の送別と、平成 22 年度に渡日した留学生の紹介を行いました。県内の国際交流に関わる行政・団体・個人の方々をご招待し、学生や教職員も加え、約 65 名が参加しました。留学生へのインタビュー、YES/NO ゲームなどをして、最後は中国語、日本語でほたるの光を歌って、旅立っていく留学生へのはなむけとしました。(広報室)



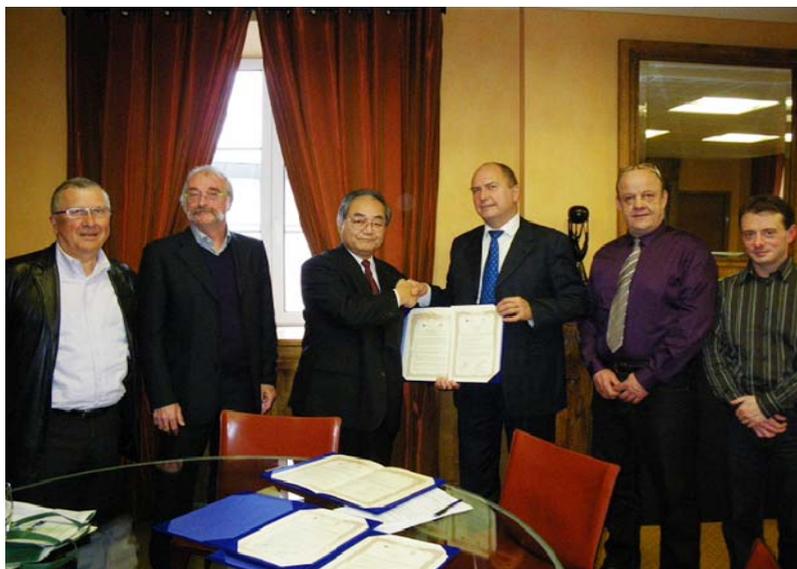
記念撮影

リモージュ大学と学術交流協定を締結しました

香川大学は、平成 23 年 3 月 14 日にフランス、リモージュ大学との学術交流協定を締結しました。リモージュ大学は、1968 年に開設された総合大学で、5 学部、4 大学院、2 短期大学からなる教員数 925 人、学生数 14,000 人のフランス西部域の中心的な総合大学です。

協定書の調印式はリモージュ市中心部の本部学長室で、フォンタニール学長と工学部の秦清治教授により行われました。

リモージュ大学は、2009 年に設立された国際メカトロニクス研究教育機構を構成する 11 大学の一つで、その交流の具体的実施のために今回の大学間学術交流協定、学生交流プログラム細則、およびリモージュ大学リモージュ高等工学院（ENSIL）と香川大学工学部、および大学院工学研究科との国際インターンシップ協定が締結されました。今後、インターンシップ学生の交流、協同プロジェクトや共同開設授業の実施など、幅広い交流が期待されています。（広報室）



左から、ルポラ学院長、メゼル学科長、工学部秦教授、フォンタニール学長、テラ副学部長、ピヨネ教授

芦原科学賞功労賞を受賞しました



安全システム建設工学科の山中稔准教授、長谷川修一教授らの産学連携グループが、(財)かがわ産業支援財団の芦原科学賞功労賞を受賞しました。このグループが開発した小型簡易地盤支持力試験機（商品名：エレフト）は、従来の試験方法に比べて簡易かつ迅速に、低コストでの測定が可能となり、その革新的技術が高い評価を受け、今回の受賞となりました。（広報室）

受賞記念撮影

左から、四国総合研究所 岩原廣彦氏、香川高専 向谷光彦氏、ランデックス工業 中山憲士氏、工学部山中稔准教授、一井学長、ランデックス工業 金正卓也氏

平成23年4月着任 新任教員挨拶

安全システム建設工学科 助教 宮本慎宏

京都大学大学院修士課程を修了後、財団法人建築研究協会において歴史的建造物の耐震診断や耐震補強設計等の業務に従事してきました。その傍ら、母校の博士課程に社会人ドクターとして編入学し、本年3月に学位取得後、4月より香川大学に着任いたしました。専門は建築構造で、特に木造建物の耐震性や構造的な観点による歴史的建造物の保存修復に関心があります。今後は四国地方の建物に関する調査や研究に取り組みたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。



材料創造工学科 助教 山口堅三

徳島大学大学院工学研究科博士後期課程を修了後、阿南工業高等専門学校、豊橋技術科学大学を経て、4月より本学材料創造工学科の助教として着任しました。これまで化学、光学、そして電気・電子工学について学び、光デバイスやバイオセンサーの研究に携わっていました。本学では、これまで私が培った知識や経験を活かし、異分野融合を掲げ、微小空間における光学現象の原理解明から応用、製品開発に至るまで積極的に行動し、教育・研究活動を着実に遂行できるよう努力して参りたいと思います。



学生プロジェクト実験棟が完成しました

平成23年3月29日、工学部キャンパスに学生プロジェクト実験棟が完成しました。6つの実験室を備えた平屋建てで、工学部のサークル活動を支援することを目的として設置されたものです。4月上旬に使用を希望するサークルを募集し、7つのサークル（学生ロボット研究所、理科・ものづくり教育研究会、EV（電気自動車）プロジェクト、無線通信研究会、リフレッシュ理科実験サークル、建築同好会、学生プログラミング研究所）に部屋が割り当てられました。（一部は部屋を共有。）この学生プロジェクト実験棟の設置により、学生達がサークル活動において十分に力を発揮し、自主的な研究活動が促進されることが今後期待されます。



学生プロジェクト実験棟外観



EVプロジェクトサークルの部屋

トピックス

平成 22 年度香川大学学生表彰受賞者一覧 (カッコ内は学科名・専攻名の頭文字)

学長賞	中川明 (知)、福家広幸 (知)、竹村明洋 (材)
工学部長賞	大上泰弘 (安)、小林健 (信)、花田紘基 (知)、瀬尾雄介 (材)
後援会長賞	村田勇樹 (安)、真野昂平 (信)、宇高静 (知)、松嶋領 (材)
工学部特別賞	学生環境美化グループ 発起人 浦木智央 (知)、佐々木修 (知)、白井英登 (材) 参加者 武田知也、石上大祐、荒井将崇、伊藤将寛、乾明日香、宇高静、斉威、高木優佑、高崎翔一、堤良介、三浦卓也、石上陽一、佐藤友士、篠崎亮輔、西崎隼人、新田祐幹、野田祥希、平井紳太郎、平松真一、藤村仁也、前田祐作、増田千洋、守分仁成、山崎秀貴、鈴木淳也、大谷典史、尾田憲太郎、垣田千洋、河尻武士、清水一範、原達矢、矢野川果奈、渡邊英広、今西貴之、詫間崇史、長瀬紀子、中原佐、福田泰佑、本田達也、鴻上弘伸、石原渉、山島護
工学研究科特別賞	溝口大介 (M2)

平成 22 年度卒業・修了生学協会等表彰受賞

小林一智 (M2)、伊藤南 (M2)、福家広幸 (M2)、社会人基礎力育成グランプリ 2010 西日本予選大会奨励賞/竹田真梨子 (M2)、第 32 回コンクリート工学講演会年次論文奨励賞/西田卓 (B4)、安廣亮二 (B4)、金谷誠也 (M2)、溝口大介 (M2)、土木学会四国支部技術研究発表会優秀発表賞/筒井翔悟 (M2)、計測自動制御学会四国支部学術講演会優秀講演賞/川鯉光起 (B4)、教育システム情報学会学生研究発表会 (四国地区) 優秀賞/北岡真弥 (B4)、平成 22 年度電気関係学会四国支部連合大会優秀発表賞/川崎博和 (B4)、山本航平 (B4)、加藤聡 (M2)、平成 22 年度電気学会・電子情報通信学会・情報処理学会四国支部奨励賞/加藤聡 (M2)、教育システム情報学会学生研究発表会 (中国地区) 優秀賞/田中啓充 (M2)、平成 22 年電気関係学会関西連合大会奨励賞/宇高静 (B4)、電気学会四国支部優秀発表賞/中川明 (B4)、日本機械学会畠山賞/花田紘基 (B4)、原達矢 (M2)、3rd International Conference on Human System Interaction, Best Paper Award (HS2010) / Muhamad Hafiz Bin Ismail (B4)、高瀬裕史 (M2)、IEEE Shikoku Section Best Presentation Award /高瀬裕史 (M2)、Institute of Control, Robotics and Systems - The Society of Instrument and Control Engineers Student Travel Grant Award/高瀬裕史 (M2)、IEEE STUDENT BRANCH LEADERSHIP TRAINING /藤澤智 (M2)、日本人間工学会中国・四国支部優秀論文賞/藤澤智 (M2)、日本機械学会三浦賞/福家広幸 (M2)、自動車技術会大学院研究奨励賞/藤大知子 (M2)、電気学会四国支部優秀発表賞/吉田佑介 (M2)、知能メカトロニクス専門員会優秀講演賞/田原康宏 (M2)、DV-X a 研究会第 6 回優秀オーラル賞/竹村明洋 (D3)、平成 21 年度日本鉄鋼協会中国四国支部講演大会優秀学生賞/竹村明洋 (D3)、平成 22 年度日本鉄鋼協会中国四国支部優秀学生賞

学術賞受賞等

12 月 2 日 土居俊一、業績賞 (日本機械学会交通・物流部門) / 1 月 25 日 筒井翔悟 (M2) (指導教員 北島博之)、優秀講演賞 (計測自動制御学会四国支部学術講演会)

教員人事

3 月 31 日 退職: G. バチコフ客員教授、五島敬史郎助教

4 月 1 日 昇任: 須崎嘉文教授、石川善恵准教授

編集: 工学部広報室 電話: 087-864-2000 FAX: 087-864-2032
e-mail: info@eng.kagawa-u.ac.jp http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/